

第820回大学院医学系研究科・医学部 倫理委員会A議事要録

日時 2025年10月06日（月）15:00～16:40
 場所 WEB開催
 出席者 梅崎委員長、加藤副委員長、緒方、仲上、藤本、廣田、蔵野、大島、奥川、本庄、犬塚、小川、佐々木、瀧川、松留、入江 各委員
 欠席者 春名委員
 陪席者 上竹、小池、深田、木村、牛村、永山（以上、研究倫理支援室）、木島（以上、臨床研究推進センター）

○前回の委員会議事要録の確認が行われた。

○報告事項

1. 既に承認されている案件について、軽微な変更と認め委員長一任で承認した報告が行われた。（77件）

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2023046NI-(4)	山本 真也	感染症内科	助教	固形臓器移植後患者の抗微生物薬適正使用にむけた基礎的検討
2023137NI-(1)	入山 高行	女性診療科・産科	准教授	経陰超音波検査を用いた児頭最大周囲径の評価に関する研究
0892-(8)	佐々木 宏太	こころの発達診療部	助教	トゥレット症候群及び近縁疾患における臨床症状評価及び神経心理学的指標の検討
2019275NI-(5)	田中 栄	整形外科・脊椎外科	病院長	日本整形外科学会症例レジストリー（JOANR）構築に関する研究
2019122NI-(2)	木棚 究	医学教育国際研究センター医学教育学部門	特任助教	長期的に在宅医療を受ける患者の追跡調査
1731-(16)	高見 浩数	脳神経外科	講師	脳腫瘍組織からの腫瘍細胞および癌幹細胞の培養、分離および解析
2024372NIe-(2)	寺尾 亮	眼科	助教	新型コロナウイルスが眼科手術数に与えた影響の検討
2021213NI-(2)	柴沼 晃	国際地域保健学	講師	ラオスにおけるサービスデリバリーモデルのデザインおよび実施の評価
3538-(16)	堤 武也	感染制御部	教授	臨床分離微生物の疫学的、微生物学的解析(包括的後ろ向き研究)
1494-(22)	吉川 健啓	コンピュータ画像診断学/予防医学(寄付講座)	特任教授	経時的画像解析とコンピュータ支援検出(CAD)を応用した加齢および成人病に関する疫学的研究(包括申請)
2021177NI-(4)	花岡 昇平	放射線科	准教授	東京大学内スーパーコンピュータ群を利用した医用画像データ解析に関する包括的な後ろ向き研究
10619-(33)	東 恵子	眼科	講師	緑内障性視野障害進行予測モデルの構築
2020062NI-(1)	保科 克行	中央診療部	室長	バスキュラーボードによる脈管疾患に対する検査・治療についての後ろ向き研究
2023236NI-(1)	金 太一	医用情報工学講座	特任教授	深層学習による自動セグメンテーションと医用画像生成がもたらす医療の最適化
2024015NIe-(2)	高原 楠昊	消化器内科	助教	1型自己免疫性膵炎の診断とステロイド治療に関する検討
1302-(12)	建石 良介	消化器内科	准教授	肝臓疾患に関与する遺伝子とタンパク質の探索に関する研究
2024161NI-(1)	長谷川 潔	肝・胆・膵外科	教授	大腸癌肝転移に関する至適術式に関する検討 -国際2機関共同研究-
3907-(11)	緒方 徹	リハビリテーション部	教授	ロボットスーツを適用したリハビリテーションと三次元動作解析を軸とした包括的研究
2024378NI-(1)	西 大輔	精神保健学	教授	三代コホート調査を用いた両親・子どもの精神健康および子どもの発達に関する疫学研究
2020203NI-	宮川 卓也	皮膚科	講師	ニボルマブ+イピリムマブで治療される悪性黒色腫患

(4)				者における腸内細菌代謝産物の臨床的意義に関する前向き観察研究
0343-(19)	前田 明子	神経内科	助教	ヒト組織を用いた脳神経疾患の病因の解明・治療法の開発に関する研究
0344-(18)	前田 明子	神経内科	助教	ヒト剖検組織を用いた脳神経疾患の病因の解明・治療法の開発に関する研究
2021389NI-(2)	中湖 博則	国立大学病院データベースセンター	部長	DPCデータを用いた自己免疫性膵炎の予後に関わる因子の解明に関する多機関共同研究
2023192NI-(6)	五十嵐 正樹	糖尿病・代謝内科	講師	中高年の2型糖尿病患者に対するイメグリミン投与による糖代謝及び体組成への影響についての検討
2023251NIe-(1)	辻 陽介	次世代内視鏡開発講座(社会連携講座)	特任准教授	消化管静脈瘤出血後早期死亡/再出血予測システムの開発と大規模データベース構築
10862-(5)	康永 秀生	臨床疫学・経済学	教授	JMDCデータを用いた臨床疫学研究
11050-(12)	岡崎 佐智子	保健・健康推進本部	助教	脂質異常症を合併した一次予防患者における動脈硬化性疾患発症に関する観察研究(多施設共同前向き観察研究)
2498-(21)	山道 信毅	予防医学センター	准教授	予防医学センターにおける後ろ向き非介入研究
2021151NI-(2)	張田 豊	小児科	准教授	腎機能障害を検出する新規尿検査法の開発
2024216NIe-(1)	池内 和彦	感染症内科	助教	ビッグデータを用いた感染症の罹患率、有病率、自然経過、治療効果、予後に関する検討
2023250NI-(2)	高見 昭良	一般社団法人日本検査血液学会	理事長	新鮮血液を用いた自動血球分析装置メーカー基準分析装置及び血球計数国際調和プロトコルの外部精度管理調査
2024158NI-(3)	建石 良介	消化器内科	准教授	肝癌・非代償性肝硬変患者データベース構築
2021046NI-(8)	池田 真理	家族看護学	教授	新型コロナウイルス感染症流行下の看護職における家族看護の困難と技：日本家族看護学会会員へのWebアンケート【多施設共同研究】
2020237NI-(4)	西 大輔	精神保健学	教授	精神保健福祉施設におけるトラウマへの対応の実態把握と指針開発
11697-(13)	森田 健太郎	リハビリテーション部	助教	デイホスピタルにおける心理社会的介入が予後に及ぼす効果の検討
2023020NI-(3)	森田 健太郎	リハビリテーション部	助教	精神科デイホスピタルの長期的転帰調査
2025113NI-(1)	西 大輔	精神保健学	教授	看護学生を対象としたトラウマインフォームドケア学習プログラムの効果検証
2020212NI-(3)	大島 寧	整形外科・脊椎外科	准教授	靭帯骨化症の病態や発症・進行関連因子についての研究
2024238NIe-(2)	森田 健太郎	リハビリテーション部	助教	統合失調症の認知機能障害の新規スクリーニング質問票に関する調査研究
2158-(12)	長谷川 潔	肝・胆・膵外科	教授	肝胆膵領域悪性腫瘍および良性疾患の治療成績・長期予後に関する研究
2024323NI-(3)	廣田 泰	女性診療科・産科	教授	不育症に対するβ2GPIネオセルフ抗体検査の有用性の検討
1865-(7)	蝦名 鉄平	細胞分子生理学	講師	白血球の形態と機能の観察
3683-(7)	蔵野 信	検査部	教授	検査部検査記録を利用したデータベースの包括的後ろ向き解析
2019191NI-(6)	山本 知孝	運営支援組織医療評価・安全部	准教授	院内医療安全管理業務を通じた医療の安全性と質向上のための後ろ向き観察研究(包括申請)

2023148NI-(7)	櫻谷 あすか	デジタルメンタルヘルス (社会連携講座)	特任講師	労働者を対象とした心理教育プログラムの心の健康への効果検証
2024262NI-(1)	濱田 雅	神経内科	講師	脳波・脳磁図マイクロステート解析を通じた脳機能解明研究
2023234NI-(2)	吉内 一浩	心療内科	准教授	摂食障害患者における栄養状態の評価法の開発:生体インピーダンス法による浮腫の評価
2021051NI-(3)	成瀬 紘也	神経内科	助教	多施設共同レジストリによる脊髄性筋萎縮症成人例の長期フォローアップ研究 Japan REgistry for Adult subjeCTs of SMA (jREACT-SMA)
11747-(11)	高原 楠昊	消化器内科	助教	内視鏡的逆行性膵胆管造影およびその関連手技における胆管深部挿管成功率および偶発症の検討
2024422NIe-(1)	加藤 元博	小児科	教授	JPLSG中央病理診断で組織球性壊死性リンパ節炎と診断された症例の後方視的調査
2024014NI-(2)	新井 奈々	医療倫理学	助教	fNIRSを用いた臨床倫理的問題の判断メカニズムの検証
2022005NIe-(2)	藤井 陽一	泌尿器科・男性科	助教	膀胱癌に対する根治的膀胱全摘除術の包括的調査:多機関共同観察研究
1797-(25)	嶋田 勢二郎	脳神経外科	助教	頭蓋内電極を用いた電気刺激、脳電位記録による機能的神経回路の研究
2022206NIe-(6)	曾根 献文	女性診療科・産科	准教授	卵巣がん研究 JGOG3030 卵巣癌初回治療後のオラパリブおよびベバシズマブ併用維持療法の安全性と有効性を検討する観察研究
2024272NIe-(1)	高原 楠昊	消化器内科	助教	無症候性胆管結石に対する内視鏡治療と経過観察を比較する多施設共同前向き研究
2025015NI-(1)	中西 弘毅	検査部	講師	慢性血栓塞栓性肺高血圧症における潜在性心機能低下と心予備能に関する検討
3825-(10)	中西 弘毅	検査部	講師	心不全の原因・成因に関する疫学研究
2024482NI-(1)	東 尚弘	公衆衛生学	教授	循環器病対策における患者の視点からの課題に関する研究
0629-(33)	笠井 清登	精神神経科	教授	精神疾患における認知機能障害と神経心理学的指標・生理指標との関連について
2020375NI-(5)	山内 敏正	糖尿病・代謝内科	教授	我が国における1型糖尿病の実態の解析に基づく適正治療の開発に関する研究
2022286NI-(9)	土井 研人	救急科	教授	患者情報システムを用いた集中治療部の機能評価 (JIPAD事業)
2024257NIe-(1)	慎田 紀子	腎臓・内分泌内科	准教授	甲状腺腫瘍に特化した国産NGSパネル検査開発にむけた多機関共同研究2
2024321NI-(1)	橋本 英樹	保健社会行動学	教授	東京23区における熱中症死亡に関わる背景条件の解析
2876-(14)	松川 敬志	神経内科	助教	神経筋疾患患者由来 iPS細胞の樹立並びに、患者由来線維芽細胞、iPS細胞及びiPS細胞誘導組織細胞を用いた神経筋疾患の病態解明に関する研究
3962-(11)	馬場 祥史	胃・食道外科	教授	胃食道外科診療記録を利用したデータベースの包括的後ろ向き研究
2022230NI-(3)	笠井 清登	精神神経科	特任教授	青春期の健康・発達に関するコホート調査の第五期調査—東京ティーンコホートサブサンプルスタディー—
10069-(32)	笠井 清登	精神神経科	教授	「青春期の健康・発達に関するコホート調査 (東京ティーンコホート)」における神経画像・心理行動・ホルモン解析研究 (サブサンプル)
11472-(5)	笠井 清登	精神神経科	教授	思春期の健康と発達に影響を与える個体及び環境要因の探索研究 —東京ティーンコホート 来所型追加調査—

3878-(8)	金原 明子	精神神経科	助教	精神神経科こころのリスク外来インターネット相談事業に関する疫学調査
2023289NIe-(3)	宮川 卓也	皮膚科	講師	皮膚悪性腫瘍レジストリ研究 Japan Skin Cancer Registry Study (JSCaRS)
2023350NIe-(3)	鹿毛 秀宣	呼吸器内科	教授	アカデミア・アセンブリにおける多機関共同 症例レジストリー研究
2023403NIe-(2)	網谷 英介	循環器内科	助教	大型血管炎および合併症と口内・腸内細菌叢との関連に関する研究
2023372NIe-(4)	藤城 光弘	消化器内科	教授	酸分泌抑制薬投与前後の食道胃接合部の柵状血管の視認性の変化に関する多機関共同前向き観察研究
11427-(5)	宮本 有紀	精神看護学	准教授	リハビリ・カレッジと精神保健サービスでのリハビリとピアサポートに関する研究
2024246NI-(2)	田口 慧	泌尿器科・男性科	講師	泌尿器癌に対する薬物療法に関する多機関共同研究
3249-(7)	村上 健太郎	社会予防疫学	教授	家庭内環境を考慮した女性3世代の食習慣と健康状態に関する栄養疫学的横断研究
2024476NIe-(1)	東 尚弘	公衆衛生学	教授	食事・健康管理アプリのデータ等を用いた、アプリ利用と健康効果に関連する因子についての検討

2. 終了報告について、委員長一任で確認された。(5件)

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2024155NIe	稲田 晴彦	公衆衛生学	准教授	高齢運転者による交通事故と認知機能・同乗者との関連
2024212NI-(2)	藤代 準	小児外科	教授	新生児外科領域における手術部位感染 (SSI : surgical site infection) 発症率と術期予防的抗菌薬投与期間の関係―多機関共同後向き観察研究
11101-(5)	石原 聡一郎	大腸・肛門外科	教授	クローン病の累積手術率の時代的変遷についての検討 (多施設共同後向き観察研究)
2022008NI	平池 修	女性診療科・産科	准教授	婦人科悪性腫瘍手術における新規蛍光プローブの開発
2024363NI-(1)	遠藤 英樹	医療品質評価学講座 (社会連携講座)	特任助教	院外心肺停止患者における心肺停止の目撃とバイスタンダーCPRの交互作用の検討

3. 研究登録について、委員長一任で確認された。(2件)

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2025285NIe	名西 恵子	国際交流室	講師	日本における保健医療システムの質に関する調査 (People's Voice Survey)
2025242NIe	友滝 愛	ナーシングデータサイエンス講座	特任准教授	MISSCARE survey 日本語版の開発と妥当性・信頼性の検証

○議事

1. No. 2025211NI (新規) 吉内 一浩 (心療内科・准教授) 「音声バイオマーカーを用いた抑うつ状態の重症度を判別するアルゴリズムの研究開発」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、一括審査依頼機関、共同研究機関間の連携体制、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
 審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】 【研究の科学的合理性の確保】 【個人情報の保護】 等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること
- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

2. No. 2025302NI (新規) 建石 良介 (消化器内科・准教授) 「切除不能肝細胞癌に対する全身薬物療法、多機関共同前向き・後ろ向き観察研究」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、一括審査依頼機関、共同研究機関間の連携体制、個別審査における審査内容および経緯(指摘事項に基づく変更点等)について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること
- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

3. No. 2025228NI (新規) 石原 聡一郎 (大腸・肛門外科・教授) 「Predictive Factors and Oncologic Outcomes of Lateral Pelvic Lymph Node Metastasis in Locally Advanced Rectal cancer : An International Multicenter Retrospective Study 局所進行直腸癌における側方リンパ節転移のリスク因子および腫瘍学的予後に関する研究: 国際多施設共同後方視的研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯(指摘事項に基づく変更点等)について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

4. No. 2025260NI (新規) 土井 研人 (救急科・教授) 「救急集中治療における臨実意思決定支援 (Clinical Decision Support; CDS) アルゴリズムの性能・有用性評価に関する研究」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、一括審査依頼機関、共同研究機関間の連携体制、個別審査における審査内容および経緯(指摘事項に基づく変更点等)について説明が行われた。

■より、当該研究に使用するアルゴリズムについて質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること

5. No. 2025288NI (新規) 川上 憲人 (デジタルメンタルヘルス (社会連携講座) ・特任教授) 「労働者のストレスと健康経営アウトカムに関するコホート研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯(指摘事項に基づく変更点等)について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

6. No. 2025293NI (新規) 小川 純人 (老年病科・教授) 「地域通貨とデジタルツールを活用した高齢者フレイル予防事業の効果検証」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯(指摘事項に基づく変更点等)について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

なお、当該研究の研究責任者/診療科長である小川委員は審議に参加していない。

7. No. 2025291NI (新規) 山口 創生 (精神保健政策学 (連携講座) ・連携准教授) 「精神障害当事者の支援利用に伴う実務的コミュニケーションのオンライン横断調査」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、一括審査依頼機関、共同研究機関間の連携体制、個別審査における審査内容および経緯(指摘事項に基づく変更点等)について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各研究共同機関に周知すること

・各研究共同機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること

8. No. 2025289NI (新規) 三谷 明久 (呼吸器内科・講師) 「非接触型形状測定による呼吸機能および口腔機能解析方法の確立」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

9. No. 2025249NI (新規) 小林 寛 (整形外科・脊椎外科・講師) 「隆起性皮膚線維肉腫における薬物治療成績に関する多機関共同研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

10. No. 2025295NI (新規) 松川 美穂 (職員等健康相談室・講師) 「コロナ禍前後における医療従事者の健康指標の変動の調査および新規評価法の開発」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、一括審査依頼機関、共同研究機関間の連携体制、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各研究共同機関に周知すること
- ・各研究共同機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること

11. No. 2025301NI (新規) 宮本 有紀 (精神看護学・准教授) 「患者・利用者と医療福祉の専門職者との共同創造に関する質的研究」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、一括審査依頼機関、共同研究機関間の連携体制、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
より、既承認の研究を踏まえた申請の要否について質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること
- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

12. No. 2025264NI (新規) 佐藤 謙一郎 (認知症共生社会創成治療学 (寄付講座)・特任講師) 「新規アルツハイマー病治療薬の社会実装に関するデータ分析研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

13. No. 2025247NI (新規) 牧戸 香詠子 (生物統計情報学 (寄付講座)・特任助教) 「レセプト情報等を用いた医療保健事業・施策等のエビデンス構築等に資する研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

14. No. 2025274NI (新規) 山本 真也 (感染症内科・助教) 「固形臓器移植患者における感染症ワクチンの免疫応答評価の研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

15. No. 2025273NI (新規) 高原 楠昊 (消化器内科・助教) 「悪性胆道閉塞に関する多施設共同観察研究」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、一括審査依頼機関、共同研究機関間の連携体制、個別審査における審査内容および経緯(指摘事項に基づく変更点等)について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各研究共同機関に周知すること
- ・各研究共同機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること

16. No. 2025300NI (新規) 脇 嘉代 (臨床情報工学・教授) 「生成AIの食行動変容における受容性の評価：生活習慣病を有する日本人成人を対象とした二段階の妥当性検証および比較研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯(指摘事項に基づく変更点等)について説明が行われた。

■■■■■■より、【研究対象者の保護・安全性の保持】の観点からリクルートの過程を考慮したインフォームド・コンセント等の手続きについて質問があり、内容の確認を行った。

人文・社会科学の有識者である委員■■■■■■より、【研究対象者の保護・安全性の保持】の観点から当該研究におけるあるべきインフォームド・コンセント等取得方法について指摘があり、出席委員にて討議を行い、本委員会における指摘事項への回答と、訂正を加えた申請書、研究計画書等の提出を受けた上で、委員長一任で承認することが確認された。

【指摘事項】

- ・当該研究におけるリクルートの過程を考慮し、インフォームド・コンセント等の手続き方法について見直すこと

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

17. No. 2025292NI (新規) 西 大輔 (精神保健学・教授) 「オンラインピアコミュニティによる周産期うつ症状軽減を目指した研究」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、一括審査依頼機関、共同研究機関間の連携体制、個別審査における審査内容および経緯(指摘事項に基づく変更点等)について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること
- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

18. No. 2025297NI (新規) 村本 美由希 (家族看護学・助教) 「周産期の両親におけるセルフ・コンパッションと協働育児の経時的変化と関連要因の検討」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯(指摘事項に基づく変更点等)について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

19. No. 2025299NI (新規) 橋爪 真弘 (国際保健政策学・教授) 「暑熱、高気温、および豪雨、洪水等の極端な気象事象が、出生アウトカム、妊婦のメンタルヘルス、および児の精神神経発達・メンタルヘルス等に及ぼす影響」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、一括審査依頼機関、共同研究機関間の連携体制、個別審査における審査内容および経緯(指摘事項に基づく変更点等)について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないこと

とに注意すること

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

20. No. 2025290NI (新規) 佐藤 雅昭 (呼吸器外科・教授) 「肺癌識別病理AIモデルを用いた術中迅速病理肺標本の評価に関する後方視的研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

21. No. 2025294NI (新規) 緒方 徹 (リハビリテーション部・教授) 「地域生活における外出支援提供の影響に関する研究」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、一括審査依頼機関、共同研究機関間の連携体制、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

なお、当該研究の研究責任者/診療科長である緒方委員は審議に参加していない。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること
- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

22. No. 2025244NI (新規) 藤本 千里 (耳鼻咽喉科・頭頸部外科・講師) 「ミリ波レーダを用いた前庭刺激時の生体情報検出」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、一括審査依頼機関、共同研究機関間の連携体制、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること
- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

○その他

- ・事務局より、逸脱報告1件の報告を行った。【研究対象者の保護・安全性の保持】の観点から、適切な対処が行われていることより研究の継続に問題はないと判断された。
 - ・2022378NI-(2) 土井 研人 (救急科・教授) 「重症患者における新規炎症性メディエーターと各種アウトカムの関連性の検討」
- ・事務局より、一括審査外部委託案件について5件報告を行った。

以上